

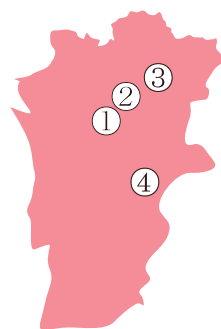
桜川市について



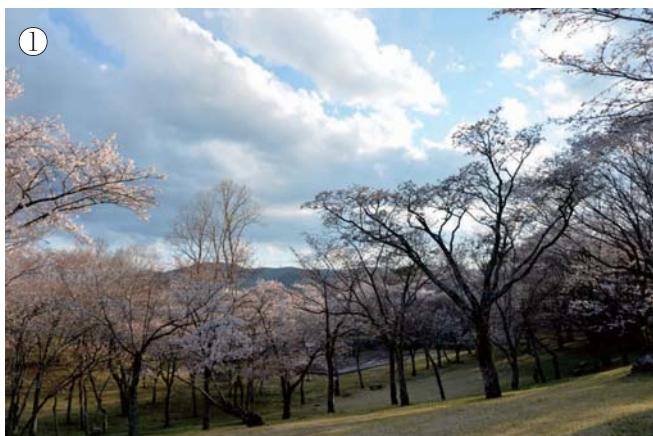
桜川市は茨城県の中西部に位置し、南には関東の名峰「筑波山」がそびえ、市の中央部は「桜川」が流れるなど、緑豊かな自然環境に恵まれています。

桜の季節には、国指定の天然記念物「桜川のサクラ」や高峯の山桜など、市内の山々に多数自生している山桜が、萌黄色の新緑と併せてパッチワークのような眺望を見せてくれます。

また、桜川市は豊かな歴史に彩られたまちとしても知られ、茨城県初となる国の重要伝統的建造物群保存地区の「真壁の町並み」をはじめとする数々の歴史的遺産や名所旧跡があります。



桜川の山桜

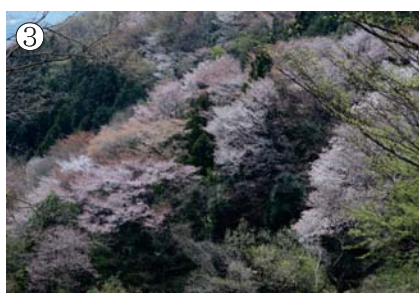


4月上旬から下旬にかけて、桜川市では山桜が見頃を迎えます。

①②「桜川のサクラ」は、磯部桜川公園の一部と櫻川磯部稲村神社で見られ、神社の境内では天然記念物指定のヤマザクラを見ることができます。

③高峯の山桜は、平沢地区の麓から眺めていただくほか、林道沿い展望台からの景色も人気です。

④雨引山楽法寺では、3月中旬の河津桜から4月下旬の山桜まで、長期間お花見を楽しむことができます。



磯部地区や平沢地区は駐車場が大変不足しております。

「桜川のサクラ」ご観賞には臨時シャトルバスが便利です。

3月下旬から4月下旬にかけて、土日のみ運行いたします。

詳細は桜川市観光協会ホームページをご覧ください。

<http://kankou-sakuragawa.jp/>

真壁の町並みは平成22年6月に全国87番目の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。お花見の帰りにぜひお立ち寄りください。また、2017年5月には「全国伝統的建造物群保存地区協議会桜川大会」が開催されます。



お問い合わせ先

桜川市商工観光課：0296-55-1159（直通）